

評価基準

審査項目（評価項目）		評価の視点	配点
企画提案書	1. 本業務に関する理解度	本業務の目的を十分に理解できているか。	10
		本市の特性や課題を的確に把握しているか。また「出雲市総合振興計画 出雲新話2030」及び、現在策定中の「出雲市都市計画マスタープラン」など関係する計画を十分に理解しており、それらの方針との整合が図られた提案となっているか。	10
	2. 業務の実施体制・専門技術力	業務遂行に十分な人員体制、連携体制が確保されており、柔軟な対応が可能か。また、配置技術者が豊富な経験と高い専門性を有しているか。	10
	3. 計画策定のための検討手法等	収集・整理を想定している既存データと、そのデータを用いた分析手法が詳しく示された提案となっているか。	10
		誘導区域と誘導施設の設定方針及び、誘導するための施策に関する具体的な検討手法が示されているか。	10
		防災指針を作成するうえで、防災・減災に関する課題の整理や、取組方針や内容の設定などの検討手法が示されているか。	10
		市民の理解を得やすくするための計画の見せ方や、説明手法の具体的な提案がなされているか。	10
	4. 提案の優位性及び独自性	提案者が受注することによる本市へのメリット及び独自提案が示されているか。	10
	小 計（80）		
5. プレゼンテーション能力		提案内容を明確に分かりやすく説明しているか。審査員の質問に対して的確に回答しているか。	5
6. 業務の実績		業務遂行にあたり有効な類似事業の受託実績を有しているか。	5
7. 見積金額		配点×（全企画提案者中最低見積金額）／（当該企画提案者見積金額）	10
小 計（20）			
合 計			100